

木造聖観音坐像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうしょうかんのんざぞう
所在地	真庭市勝山 明德寺
指定年月日	昭和35年8月23日
解説	総高41.6cm、一木造。宝冠・天冠台・腕輪なども彫り出し。現在は墨古色のため材質は不明だが、もとは漆塗の上に金箔を貼った像(漆箔像)と思われる。洗練された造形の優美な作で、特に柔和で端麗な表情が見事。平安時代の制作と考えられる。
アクセス方法	真庭市勝山郷土資料館:JR中国勝山駅から徒歩約10分
公開状況	真庭市勝山郷土資料館にて公開(開館9:30~16:30/休館:年末年始/有料) [問い合わせ]0867-44-4222
設備	
備考	